

1. 【研究課題名】

当院における大腸憩室出血の診断と治療の現状、再出血に関する後方視的研究

2. 【研究対象者】

2016年10月から2025年9月までに当院に大腸憩室出血で受診された患者様が対象となります。

研究協力のお願い

信楽園病院において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の当院で既に保有している臨床情報を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用については、直接に説明して同意は頂かずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の趣旨・方法をご理解頂きますようお願い申し上げます。

この研究への参加（資料・情報提供）を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

3. 【研究の概要について】

研究課題名

当院における大腸憩室出血の診断と治療の現状、再出血に関する後方視的研究

研究期間

2025年10月1日～2025年11月30日

研究機関・実施責任者

信楽園病院 消化器内科 医師 渡辺 史郎

4. 【研究の目的・意義】

大腸憩室の保有率が増加し、日常診療で大腸憩室症を診療する機会が増加しています。さらに高齢化に伴い低用量アスピリンや抗血栓薬、NSAIDs 内服者の増加により大腸憩室出血は増加しています。今回、大腸憩室出血患者さんの治療経過を調べ、その診断・治療の最適化を目指します。

5. 【研究の方法について】

2016年10月～2025年9月までに当院に大腸憩室出血で受診された患者様が対象となります。カルテから患者情報（年齢・性別・既往症・内服薬・身体所見等）、血液学的検査・CT検査・大腸内視鏡検査、治療法、再出血の有無、輸血の有無等の情報を収集させて頂き、その解析を行います。

6. 【個人情報の取扱いについて】

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり、関わりのない記述に置き換えて使用します。また、研究を学会や論文等で発表する時にも個人を特定できないようして公表します。

7. 【研究成果の公表について】

この研究成果は学会発表、学術雑誌等で公表します。

8. 【研究計画書の入手または閲覧について】

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

9. 【利用または提供の停止について】

本研究の対象となる方またはその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記 10.にご連絡ください。

10. 【本研究に関する問い合わせ先】

担当者：信楽園病院 消化器内科 渡辺 史郎

住所：〒950-2087 新潟市西区新通南 3 丁目 3 番 11 号

TEL : 025-260-8200

FAX : 025-260-8199